

名取を良くする若き力と発想力！

名取市議会議員

吉田良の 名取市政ビジョン

第11号



プロフィール

○仙台生まれ、43歳。宮城県仙台南高等学校、東京音楽大学卒業。名取市立みどり台中学校、常盤木学園高等学校音楽科など、県内の中・高等学校に勤務。平成18年度北方四島交流後継者訪問事業参加、色丹島を訪問。平成26年まで学習塾経営、塾長として指導。著書に『神話は現代につながるのか 出雲の祭器“琴板”をめぐる』(アメーzing出版)がある

○現在、名取市議会議員、議会運営委員会委員、総務消防常任委員会委員、議会広報特別委員会副委員長、青少年問題協議会委員、名取市民合唱祭実行委員会顧問、混声合唱団せせらぎ指揮者、八幡南町内会副会長、キラキラパーク増田西会員など

議員活動の主な実績

○就任以来全ての定例議会で一般質問を行い、障がい者の軽自動車税減免更新手続の簡素化、東日本大震災に係る義援金の配分状況の可視化、市主催のイベントにおける環境保護団体ブースの設置、投票所入場券への宣誓書記入欄の印刷などを実現しました

○各種団体や地域住民の皆様から直接ご意見を伺い、信号機の設定変更、街路灯や健康遊具等の設置、道路等の改修など、公共性・公平性に照らしながら市民生活における課題へ対応しました

○本紙を毎年2回発行し、活動内容の説明責任を果たすよう努めました



人口問題への対策

○国からの押しつけではなく自主的に仙台市との合併を実現、仙台圏を一体的に開発し、若者が夢を実現できる魅力ある「東北の都」へ成長、首都圏への人口流出に歯止めをかける「人口のダム機能」を強化

○今後首都圏に集中することが予想される「年金マネー」を地方へ分散するため、中高年齢層が生涯活躍できる居場所「日本版CCRC」を形成し、シニア世代の名取移住を促進

○就職氷河期世代を正規職員として積極的に採用

○首都圏から名取に移住する若者を地域おこし協力隊として受け入れ支援

より良い統治の促進

○役所の業務は役所にしかできないことに特化、住民自治組織が地域課題を事業化し解決する「小規模多機能自治制度」へ段階的に移行し、「新・区長制度」は全面廃止へ

○情報通信技術や人工知能、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)等を積極的に活用し、効率化・省力化により行政コストを削減

○選挙の投票率向上のため、期日前投票所体制を拡充

○生徒会活動等において自治的活動をより効果的に展開し、組織の意思決定に主体的に取り組む態度を涵養

環境の美化と保全

○ノーマイカーデーやアイドリングストップを推進するなど、温室効果ガスの削減に向けたさらなる取り組みの実施

○プラスチックごみによる環境汚染を抑えるため、名取市環境美化促進条例を改正し、市民・行政・事業者等の責務を拡大

○食品工場や給食センター、家庭などから出る生ごみを電力に変える「メタン発酵ガス発電」、農業用水や上下水道をそのまま利用する「小水力発電」など、安全で環境にやさしい発電を促進

○給食の地産地消とオーガニック化を推進することで自然環境を保護するとともに、児童生徒の健康な心身を育成

伝統継承と文化振興

○名取市歴史民俗資料館で観光客向けに郷土芸能の実演を行えるよう各保存会に協力を要請、観光資源としてPRするとともに、次世代の継承者が保存活動へ参加することを後押し

○「お浜降り」をはじめ伝統的な祭りを復活・継承、若者の定着・Uターンに結びつく、愛着ある「地元づくり」を推進

○サイクルスポーツセンターが立地する強みを生かし、自転車イベントや自転車競技大会を誘致

○名取市民合唱祭と連携し、中学校校内合唱コンクールの延長として市グランプリ大会を開催、仲間との一体感を醸成するとともに学校間交流を活性化

持続可能な社会経済的発展

○新たな事業用地を確保し、東京からの本社機能移転など企業誘致を促進

○後継者不足問題に直面する第一次産業従事者と新たな人材が共同で農林水産業を営む「名取型グリーンライフ」を創出

○名取熊野三社を起点とし、秋保を経由して山寺(山形市)へ至る「熊野新道」構想をはじめ、熊野三社が立地する特徴を生かした観光地づくり

○職業教育において、起業を目指す際に役立つ起業家育成プログラムを実施するなど、学生の起業支援に向けた環境を整備

生活基盤整備と防災力強化

○高齢者の自動車事故対策と外出支援として「デマンド型乗合タクシー」を導入

○雨水幹線や調整池など浸水対策の計画を前倒しで実施し、雨水排水機能を向上

○災害安否確認と避難要支援者救済機能を備えた「電子回覧板アプリ」の導入補助と利用促進

○小中学生を中心に市民協働で「橋のセルフメンテナンス」を実施

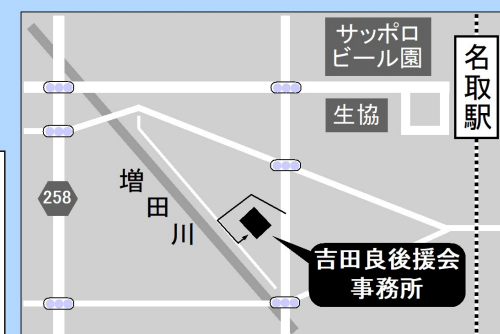
新時代の選挙

○電気拡声器を使わず、電話による投票の呼びかけを行わない静かな選挙

○選挙カーの車体に係る公費負担(1人最大110,600円)を求めない税金節約選挙

名取から、地方分権と道州制移行の加速化を！ 吉田良後援会は会員を募集しています

- ◎ 事務所 〒981-1231 名取市手倉田字八幡165-32西
 - ◎ TEL 090-3368-1771 FAX 022-774-1771
 - ◎ ツイッター・ライン ryoyoshida1771
 - ◎ ホームページ <http://www13.plala.or.jp/ryokoenkai>
- 後援会入会申し込みはQRから▶



令和2年1月7日 発行 討議資料



出版記念研究発表会



増田西公民館わくわく子供体験



夏の議員インターン受け入れ



市政報告会

7月 手をつなぐ育成会
研究会、KPM増田川清
掃、大手町1丁目町内会
夕涼み会などに参加しま
した。老人スポーツ大会、
増田西小学校子ども祭り、
二つの名取を結ぶ会講演
会、消防操法指導会など
に出席しました。会派で
静岡県内3市を視察し、
快適で良好な生活環境を
確保する条例などについ
て調査しました。

8月 ゆりが丘公民館で
市政報告会を開催しまし
た。亘理名取地区市町議
会連絡協議会議員研修会、
名取市議会議員研修会に
出席しました。議員協議会
会において、仙台空港航
空機騒音対策(案)などに
ついて説明を受けました。
KPMガサガサ体験、増
田公民館わくわく子供体
験に協力しました。

9月 増田西地区民体育
大会、八幡南町内会草刈
り、KPM増田川清掃な
どに参加しました。みの
り会広場に出席しました。
増田公民館で出版記念研
究発表会を開催しました。
議員協議会において、閑
上地区復旧・復興関連事
業スケジュールなどにつ
いて説明を受けました。

10月 市制施行記念式典、市
カナダを知る講演会・市



混声合唱団せせらぎ慰問演奏



KPM増田川清掃



議会懇談会



第2回名取市民合唱祭

民交流会、老人クラブ芸
能大会、仙台南高等学
校学習発表会、増田西中
校仕事博覧会、八幡北
校芋煮会祭りなどに出
席しました。KPM増田
西小学校出前授業、八幡
南町内会共同清掃など
に参加しました。なとり
文化芸術祭に出演しまし
た。

議員協議会において、地
方公務員法改正に伴う職
務の整理などについて説
明を受けました。

11月 第一中学校校内合
唱コンクールの審査員を
務めました。八幡南町内
会防災訓練・芋煮会、宮
城県消防協会名取支部
城連合演習、青少年健全
育成関係者研修会など
に出席しました。八幡南
町内会共同清掃、大手町
丁目町内会共同清掃、K
PM増田川清掃などに参
加しました。第2回名取
市民合唱祭、ハートモニカ
WIND四季定期演奏会
などに出演しました。議
員協議会において、北釜
地区土地利用、学校給食
費の段階的無償化、愛島
台の土地活用などにつ
いて説明を受けました。

12月 わいわいハッピー
タイムに参加しました。
増田西老人憩の家で市政
報告会を開催しました。